



2020年8月5日

各位

会社名 テイカ株式会社
 代表者名 代表取締役 社長執行役員 山崎 博史
 (コード番号: 4027 東証第1部)
 問合せ先 上席執行役員 総務部長 中務 康介
 (TEL 06-6208-6400)

2021年3月期業績予想および配当予想の公表に関するお知らせ

2020年5月12日に公表しました「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)業績予想および配当予想について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

(1) 2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する四半期純利益 (百万円)	1株当たり 四半期純利益 (円)
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	19,500	950	900	700	30.20
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	22,478	3,027	2,960	2,012	85.61

(2) 2021年3月期通期連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	40,500	2,000	2,200	1,500	64.72
(ご参考)前期通期実績 (2020年3月期)	45,435	5,808	5,798	3,830	163.70

(3) 業績予想の理由

新型コロナウイルス感染症拡大により、業績への影響を合理的に算定することが困難と判断し、2021年3月期の業績予想の公表を控えておりました。

このたび、緊急事態宣言解除後、経済活動が徐々に再開しつつあるものの、依然予断を許さない状況下にあります。当社グループの第1四半期の業績を踏まえ、業績予想を公表することといたしました。

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う国内外の景気悪化の影響を大きく受け、汎用用途の酸化チタンや機能性微粒子製品等の需要が減少しており、前期比で減収減益となる見通しであります。

2. 配当予想について

(1) 2021年3月期配当予想

	年間配当金		
	第2四半期末 (円)	期末 (円)	合計 (円)
前回発表予想	—	—	—
今回発表予想	18.00	18.00	36.00
(ご参考)前期通期実績 (2020年3月期)	18.00	22.00	40.00

(注) 2020年3月期期末配当金の内訳 普通配当金18円 記念配当金4円

(2) 配当予想の理由

2021年3月期の業績予想は前期比で減収減益の見通しではありますが、株主の皆様に対する安定した利益還元を考慮し、中間配当金および期末配当金はそれぞれ1株当たり18円とし、合わせて年間配当金は1株当たり36円を予定しております。

(注) 本資料に記載しております予想数値は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上